

日野学園ドリームジョブツアーin五反田バレ2020

昨年12月、日野学園8年生がドリームジョブツアーの授業を受けました。4回目を迎えたこの企画は五反田のベンチャー企業の創業者や社員が生徒に向けて行う、言わば「模擬会社説明会」です。参加した14社は直接対話、対話とスライド併用、また感染対策のためzoomを利用したり、形式は様々でした。生徒は自己PRカードに「何でも食べます」「いつも笑顔」などと書き、各社ブースを回りました。講師から仕事の面白さや大切にしていることを聞くことで進路について考えるきっかけとなったようです。質問する生徒、真摯に答える企業の方の姿に、地域の大人と子どもが各々の立場から互いを知る良い機会となっていると感じました。最後に講師代表から「日本は誰もがチャレンジできる国。今うまくいかないことがあっても、皆さんの将来には色々な可能性がある。人生を楽しんで！」

「今は社会の変わり目。今のうちに自分がわくわくできることを見つけて情熱を持って取り組んでみよう。それが皆さん自身の道を作っていくことになる。」というエールが送られました。



(編集委員 清水)

中原児童センター

4月より中原児童センターに着任しました三井と申します。実は15年前にも5年間中原児童センターに勤務しており、当時は、区内7か所目のティーンズプラザの改修工事に携わらせていただきました。再び大崎第一地区の館長として仕事ができること大変うれしく思います。しばらくは、児童センターも新しい生活様式に沿った運営をしていかなければなりません。利用者のみなさんにとって居心地が良く開いて良かったと思えるような児童センターづくりに職員一同努めてまいりますので今後ともよろしくお願いたします。

中原児童センターは乳幼児親子からティーンズ（中高生）まで楽しめる所です。コロナ禍以前の形での異世代交流は難しくなりましたが、現在は感染予防を徹底しつつ、館内での遊びにも工夫が施され、毎日こどもたちの楽しんで遊ぶ声が聞こえています。

(感染状況により、利用方法が変更になる為、お電話またはHPにてご確認ください。)

中原児童センター (3492-6119)



(中原児童センター)

編集後記

お正月に「かるた」遊びをされたかたは多いと思います。カルタは、ポルトガル語ですが、日本にも早くから各地の歴史や文化を背景として沢山の「郷土かるた」が生まれています。

私たちの地元品川区にも旧品川宿を中心に「品川ふる里かるた」が最初に誕生し、続いて区内全般を対象とした「しながわ歌留多」も生まれています。「はなぐるま」も今号からわが街も登場する「しながわ歌留多」をベースとして順次ご紹介させていただきます。皆様にお楽しみいただければ幸いです。

(編集長 久保田)

品川船楽～船上の神明雅楽～

五反田リバーステーション・五反田ふれあい水辺広場で、昨年9月と10月に合わせて6回船神楽が上演されました。

船上で舞楽を楽しむ船楽は源氏物語でも描かれた天皇や平安貴族の雅な遊びでした。江戸初期に全盛期を迎えた屋形船は、近年水質汚染が改善され、品川の夏の風物詩として今日に至っています。

この度は目黒川と天王洲に舞台を移し、平安時代・江戸時代・そして現代に連綿と息づく日本の歴史と色彩、音楽をお楽しみいただきたく、品川の象徴の一つである屋形船の上で舞楽を演奏しました。

季節は秋、夜間は肌寒くなってきていましたが、2演目30分ほどの時間を満喫しました。

(編集委員 服部)

目黒街角クリスマス

12月11日から13日、第2回目の「目黒街角heart&artクリスマス」が、スタジオEASE（西五反田3-1-2）で開催されました。新型コロナウイルス感染防止策を徹底し、飲食を中止しての開催となりましたが、沢山の人が来場されました。このイベントの特徴の一つは、普段は入れない撮影スタジオが会場となっていることです。海外の街並みを再現した会場内のすべての場所が、絵になる撮影ポイントです。皆さんの憧れのタレントが撮影した場所もきっとあるはず。当日のイベント会場には、昔、皆さんがワクワクして迷い込んだ路地裏の、心温まるクリスマスが再現されています。また、「あなたを想う」をテーマに、「はがき」に大切な人への想いを書いて、ポストに投函するコーナーが設けられました。はがきは普通郵便と1年後に届くタイムカプセル郵便があり、多くの方が来年の自分や家族、友人に向け、大切な想いをしたためました。時間が急速に過ぎる現代、携帯電話やパソコンのメールが当たり前の中で、相手をイメージして一文字考え、何度も間違えて消しゴムで消してはまた書く、そんな手間をかけて送る手紙には、素敵な想いが一杯詰まっていますね！コロナ禍でいくつものイベントが中止となる中、心温まるクリスマスイベントになりました。



(目黒街角クリスマス実行委員会)

川柳・俳句

浮世絵に 西五反田六丁目 久保田 公二	袋下げ 財布持たずに 西五反田三丁目 大島 道子	二日酔い どうせ自分で 南品川六丁目 田中 邦彦	三桁まで 生きる気持ちの 小山六丁目 石田 喜一郎	体重計 首をひねって 旗の台六丁目 野村 美恵子	終電へ 酒の残りを 大井三丁目 金輪 健
---------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------

地域の方が協力し意見を出し合って「はなぐるま」を作成しております。ご意見・ご感想や投稿などお気軽にお寄せください。

編集委員も随時募集中です！一緒に紙面作りをしましょう。大崎第一地域センター 電話3491-2000までご連絡ください。